

# 植木寺子屋塾

広報誌夏号

## ◆この事業は植木地域振興基金を活用しています◆

### 植木寺子屋事業プロジェクトのきっかけ(発起人の想い)

○先進地での出会い、  
合併後の植木町の地域づくりのかけ青少年の健全育成の学びの場を模索していた植木町商工会の入江会長は、視察先で豊後高田市の寺子屋事業に出会う。植木町でも取り組みたいとの熱い想いで、すでに独自の寺子屋事業を主宰していた山本校区自治協議会の境会長と相談しこの事業への取り組みの検討を始める。○だれが、どこで、地域づくりセンター(以下コミセン)に開設したいといふ方向でまとまる。

行政主導ではなく地域住民の手で自主的かつ永続的に続けられる事業にしたいとの思いで検討することにした。植木町の先行事例である「山本寺子屋塾」を核にして地域づくりの拠点である各校区のコミュニティセンター(以下コミセン)に開設したいといふ方向でまとまる。

○まちづくりセンター(コミュニティセンター運営)の機能を生かして合併後、植木校区のすべての公民館がコミセンへ移行したところである。同時に行政と地域住民が協力し合い地域の潜在的な力を引き出すためにコミセン活動や自治会活動を支援するという役割の「植木まちづくりセンター」が始動した。

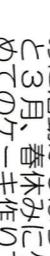
○町自治協議会連合会、まちづくりセンターの全面支援で組織づくりへ各校区の自治会長・コミセンセンター長で協議を進め「寺子屋実行委員会」を構成する。まちづくりセンターの行政的な支援も受けながら、平成29年(2017年)地域住民が自主的に運営する「植木寺子屋事業プロジェクト」の運営組織の基盤ができる。

○各校区の特色を生かした事業の展開【2020年11月中間報告書の発刊】現在、学びの場から次代を担う小学生们たちに地域の魅力を再発見してもらい、技術や伝統の継承につなげることを狙いとして、植木地域の8つの校区と1つの地域が、それぞれの特色を生かした体験学習や講演会などを開催しているところである。

## 山本塾 山本コミセン

### 生産・販売・収入の活動体験

コロナ禍のために山本塾のスタッフが実際にジャガイモを植えましたが、子どもたちが1月から収穫を始め、「JA鹿本農業センター」横のお店「リニアス」で得たお金は、子どもたちの販売活動費になりました。収入を得て3月、4月、5月作りをします。また3学期の活動では、収益をどのように使うか子どもたちが熟考して、テーマを決まりました。コロナ禍のために活動がしばらく延期になりましたが、やがて3月、ケーキ作りを行いました。



## 桜井塾 桜井コミセン

### コミセンと学校の双方向の活動

コロナ禍で、桜井青少年協一安会長の鹿南中学校への出前講座が実施でき、ほとんどどの活動が中止となりました。今年度は、桜井小とコラボした「ふれあいクラブ」と「ものづくり体験塾」「子供落語寺子屋塾」「茶道華道塾」等集会を予定しています。夏休み開講を目指しています。



## 山東塾 山東コミセン

### 自主的・永続的な活動を

コロナ禍のために山東地域住民の自主的かつ永続的に地域の活動と一緒にで協力し、夏休みにかけ『小学生の想い』を書き始めた灯籠を作り、今年度は、山東小児童の活動参加を希望者募集、6月に開塾式で年間スケジューが、10月「寺子屋塾」、12月「餅つき大会」、「門松作り体験」、1月運動場でPTAとの共催で「焼き芋大会」を実施しました。



## 吉松塾 吉松コミセン

### PTA・商工会・自治会のコラボ

自治会、小学校PTA、商工会の皆様と寺子屋について話し合いが設けられ、吉松小学校が創立150周年を迎えるにあたり、夏休みにかけ『小学生の想い』を書き始めた灯籠を作り、今年度は、現在は寺子屋事業の一環として年に数百個ほど書いています。毎月は寺子屋事業の開催日で年間スケジューを掲げ、町を明るく照らしており、新学期が始まり子どもたちを集めます。また、新学期が始まり子ども食堂等の計画も始まっています。



## 吉松塾 吉松コミセン

### 勉強会と地域の共生をめざして

◎夏休みの宿題を支援する勉強会  
◎親子料理教室  
◎ボッチャゲーム交流大会



◆植木寺子屋事業運営委員会名簿(2022.6月現在・所属名は簡略化)◆								
役職	氏名	所属	役職	氏名	所属	役職		
会長	境 俊次	山本自治協会会長	運営委員	小崎 昭也	熊本市北区長	実行委員	吉見 雄一	吉松センター長
副会長	谷口 憲二	山本センター長	運営委員	坂木 和也	教職員OB	実行委員	前田 正男	田底センター長
副会長	橋本 広一	田原自治協会会長	運営委員	清田 浩文	小学校校長代表	実行委員	内古 開龍一	山本塾長
会計	上田 博司	吉松自治協会会長	運営委員	入江 雄二	植木町商工会会長	実行委員	牧野 誠治	菱形塾長
実行委員	桜井 敬一郎	植木自治協会会長	副実行委員長	丸目 雄二	J.A.鹿本木支所長	実行委員	吉田 良一	山東塾長
運営委員	清田 和昭	菱形自治協会会長	実行委員	高嶋 淳	大和センター長	実行委員	大和センター長	吉松センター長
運営委員	伊牟田 和祐	田底自治協会会長	実行委員	高永 洋祐	菱形センター長	実行委員	森本 勇	植木センター長
運営委員	大瀬 浩一	山東自治協会会長	実行委員	松本 恵次	田原センター長	実行委員	森本 勇	吉松センター長
運営委員	岩本 正也	大和自治協会会長	実行委員	坂本 明	山東センター長	実行委員	坂本 明	山東センター長

開所式  
2017.10.28  
大西市長・野口区長  
とテーブカット  
山本コミセンにて



◆植木寺子屋運営委員会会長 境(後次)  
◆事務局 熊本県北区植木町内1449 電話 096-272-4369